

スポーツの核となる『総合型地域スポーツクラブ』 岩手県広域スポーツセンターとしての支援

広域スポーツセンター 専任指導員 藤島 航

岩手県広域スポーツセンターについて

岩手県広域スポーツセンターでは、県民の誰もが、いつでも、いつまでも楽しむことができる豊かなスポーツライフの振興及び、生涯スポーツ振興を実現するために、地域住民が主体となって運営する「総合型地域スポーツクラブ」(以下、総合型クラブ)の創設、育成支援を行っています。さらに、各地域における総合型クラブの成長、成熟に向けた取組み(クラブ訪問、勉強会、運営研修会等)を支援し、県民の生涯にわたるスポーツ活動の普及・新興を目的に活動しています。また、岩手県広域スポーツセンターHPでは、スポーツ指導者(スポーツリーダーバンク)やスポーツボランティアと、指導を希望するスポーツクラブ・地域・団体などのマッチング情報も提供しています。

県内の総合型地域スポーツクラブについて

現在、県内33市町村のうち、26市町村に58のクラブがあり、また、3市町村で創設に向けた準備を行っています。県内市町村における創設準備中を含む総合型クラブの設置率は87.9%で、全国平均を上回る数値となっております。しかし、指導者や運営資金を十分に確保できず、思うような活動が出来ていないクラブや活動休止状態のクラブも少なくないのが現状です。

総合型クラブを知らない方もまだ多くいるため、今年度

岩手県広域スポーツセンターでは、総合型クラブの周知・啓発を目的としたポスターを作成し、皆様の地域の体育施設などに掲示しております。今後更に地域住民、行政や企業などから理解を得られるよう、県内全域で説明や啓発を続けていきます。

総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度について

2021年度より、総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度が始まり、登録条件を満たすことで国に認められた総合型クラブとして活動していくことが出来ます。また、この制度によってクラブ数の量的拡大から質的充実へ、より一層重点が移っていきます。制度がもたらす効果として、行政における総合型クラブの認知度が向上することにより、行政が地域住民へ総合型クラブを広報することにつながることで、行政担当者に異動が生じても総合型クラブへの理解が継続され、また、担当以外の部局とも情報共有が可能になること、地域住民が総合型クラブをみつけやすくなることや総合型クラブに対する安心感の醸成などがあげられます。岩手県では全国的に早く7月に総合型クラブや行政担当者を対象とした登録・認証制度の説明会を行いました。



総合型地域スポーツクラブの支援について

- 創設済みクラブ訪問、運営アドバイス
- 市町村、創設準備中・未創設地域等訪問、啓発
クラブアドバイザーや専任指導員を派遣し、運営アドバイス、行政との連携構築、人材発掘、地域住民への説明、勉強会などを行っています。
- 総合型地域スポーツクラブ運営研修会
スポーツプログラムの紹介、体験、勉強会等、運営の参考となる内容として、年2回ほど実施しています。

